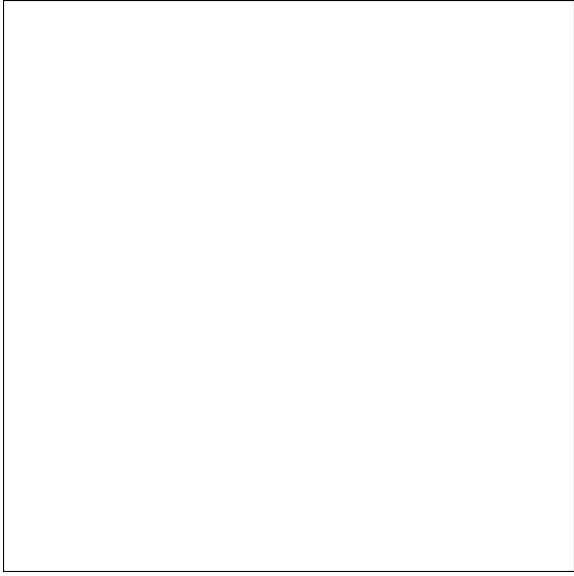




(utan bilder)

- ✎ Winny Asara
- 👤 Magriet Brink
- 📄 Rion Nakamichi
- 🗨️ Japanska
- 📊 nivå 3



贈スказы



Sagor för barn på svenska

berattelser.se

贈スказы

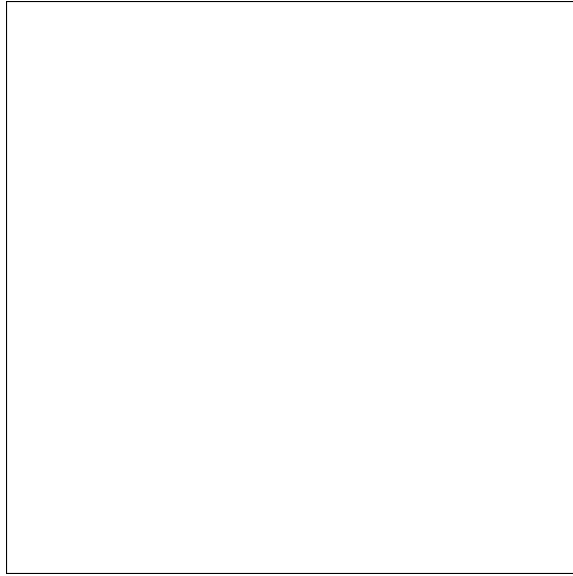
Skriven av: Winny Asara
Illustrerad av: Magriet Brink
Översatt av: Rion Nakamichi

Denna saga kommer från African Storybook (africanstorybook.org) och vidarebefordras av Sagor för barn på svenska (<https://berattelser.se/>), som erbjuder sagor på många språk som talas i Sverige.

Detta verk är licensierat under en Creative Commons

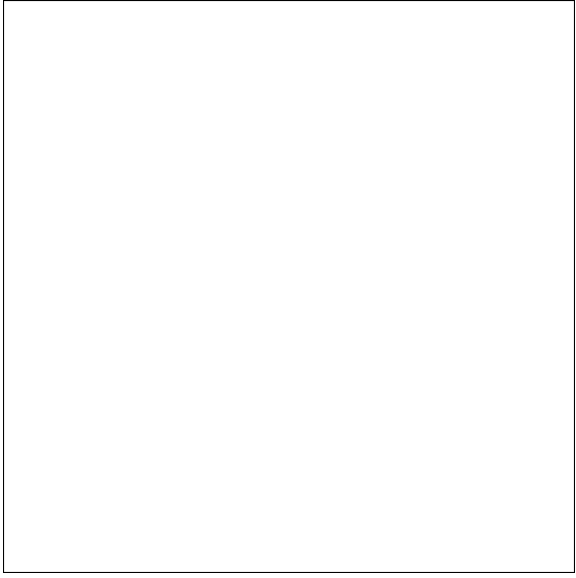
[Erkännande 3.0 Internasjonal Lisens.](https://creativecommons.org/licenses/by/3.0/deed.sv)

<https://creativecommons.org/licenses/by/3.0/deed.sv>



鶏とヤスデは友達だった。しかし、彼らはいつもお互い競い合っていた。ある日、彼らはどちらが上手いか見るためにサッカーをすることに決めた。

彼らはサッカー場へ行き、試合を始めた。鶏の足は速かったが、ヤス子はもっと速かった。鶏は遠くに蹴ったが、ヤス子はより遠くに蹴った。鶏は不機嫌になり始めた。

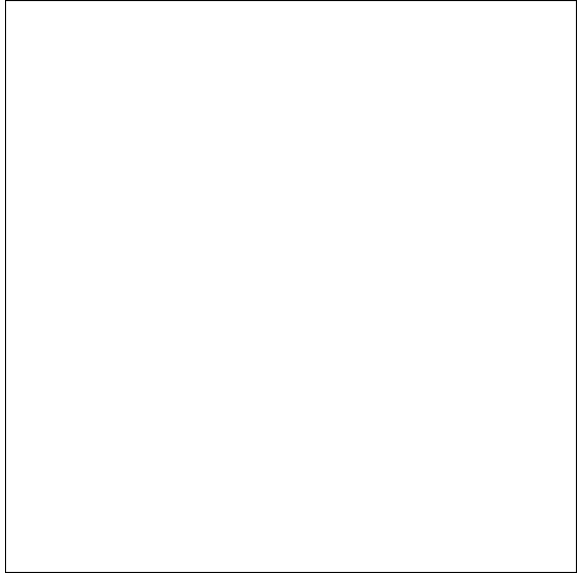




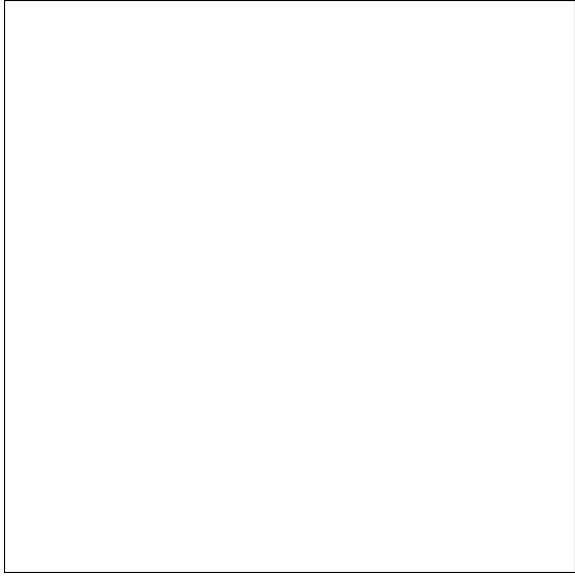
彼らはペナルティーキックをすることに決めた。初めにヤスデがゴールキーパーをした。鶏はわずか1点を決めた。次は鶏がゴールを守る番に代わった。



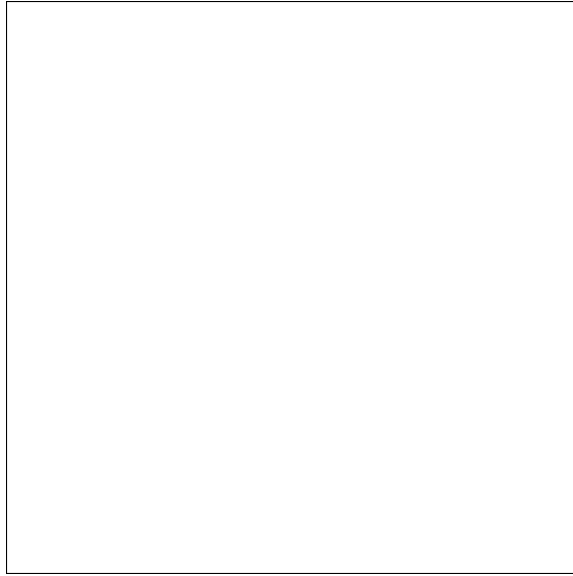
その時から鶏とヤスデは敵どうしなのである。



ヤヌはボールを蹴って点を決め、トリプル
ヤヌは点を決め、そして、ハテイングで点を
決めた。ヤヌは5点も決めた。



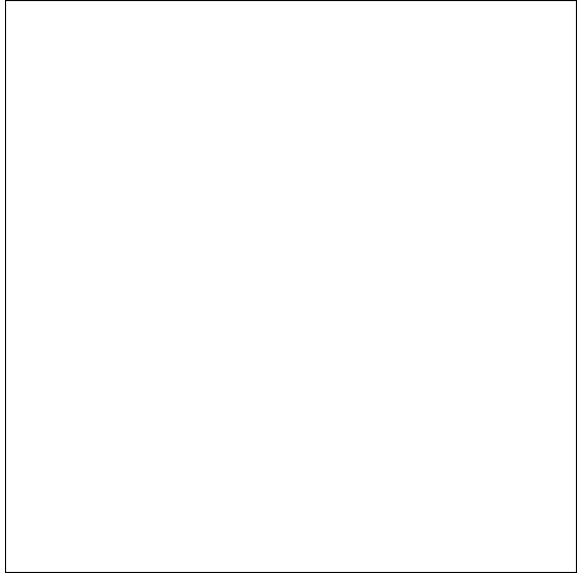
鶏はヤヌがお腹から外に出るまで咳をし
た。ヤヌはママさんのお母さんは隠れるため
に木の上まで這った。



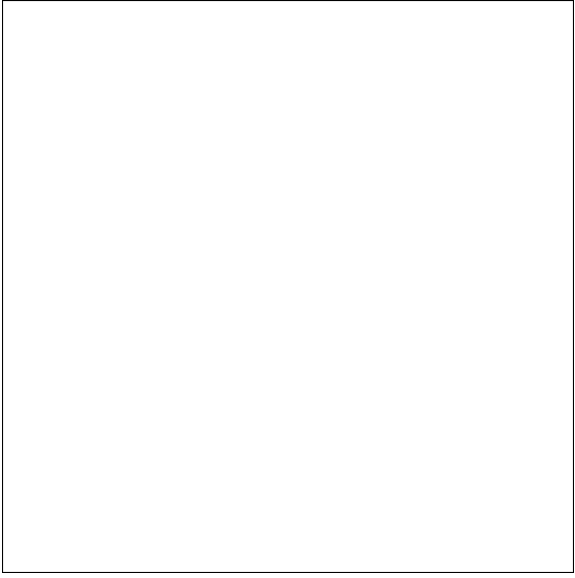
鶏は負けて怒り狂った。彼女はとても悪い敗北者である。友達が大騒ぎしたので、ヤスデは笑い始めた。



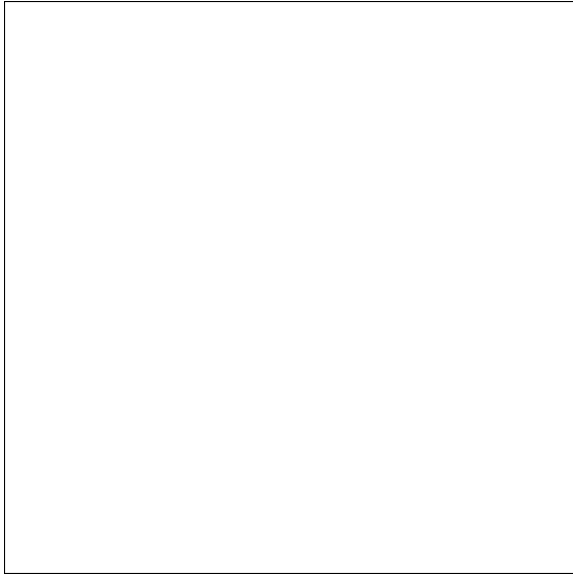
鶏はゲップした。そのとき彼女は飲み込んだ。その後彼女は咳をした。さらに、咳をした。そして、ヤスデが嫌いになった。



ヤス子はとても怒って、口を大きく開き、ヤス子
を飲み込んだ。



ヤス子のお母さんは「特別な力を使いなさ
い！」と叫んだ。ヤス子は「さい臭いとひと
い味を出すことができる。鶏は気持ち悪く
なった。」



鶏が家に向かって歩いているとき、ヤスデのお母さんに会った。ヤスデのお母さんは「私の息子を見なかったかい？」と尋ねた。鶏は何も言わなかった。ヤスデのお母さんは心配した。



そのとき、ヤスデのお母さんは「お母さん助けて！」という小さな泣いている声を聞いた。お母さんは周りを見渡し、注意深く聞いた。その声は鶏の身体の中からしていた。